

成年向け



お姉ちゃんの
すぐきいじゅ





嫌ッ...

...だけど...

あー

あ

あ

なんて臭い...

ほ... 本当にする気なのか...?

やるしかないんだ...!



私が、二人を...

私が我慢すれば二人を守れる... 二人を守れるのは私だけ...!

某日

私達は
とある騎空団に
入団した

有名な騎空団からの
スカウトは とても
光栄なことだった

充実した
団の工房で
私たちは思う存分
腕を振るった

何もかも順調だった

そんな日常が
崩れるなどと
微塵も想像して
いなかった程に





もっとお

あん
い
い

!?

ん
ん

ん
ん

ん
ん
ん



もっ
もっ
もっ

お

そんな素振りは無かったか…?

ぎ
ぎ

お
お

ん
ん

ん
ん

あ
あ

あれは
ゼタ……か?

三人は
こういう
仲だったのか…?





それからも
私は団長室に
聞き耳を立て
そして 覗いた

手当り次第
なのだろうか…?
毎夜 種族関係なく
女性団員と肌を
重ねているようだった

強引という
わけではない
ようだったが
——…

ククルやクムユにも
いずれ奴が手を
出すかもしれない

そう考えると
恐ろしくて
仕方なかった

工房

しかし…
ククルはこの工房を
とても気に入っている

この設備で
技術を磨き
成長する機会を
奪いたくはない…

私が二人を
守れば何の問題も
ない——答…

二人に相談して
船を降りる
べきか…?



お昼ごはんの
時間ですよ〜!

クムユ!

団長からの
差し入れを
持ってきたです!

もうそんな
時間だったのね
ありがと〜

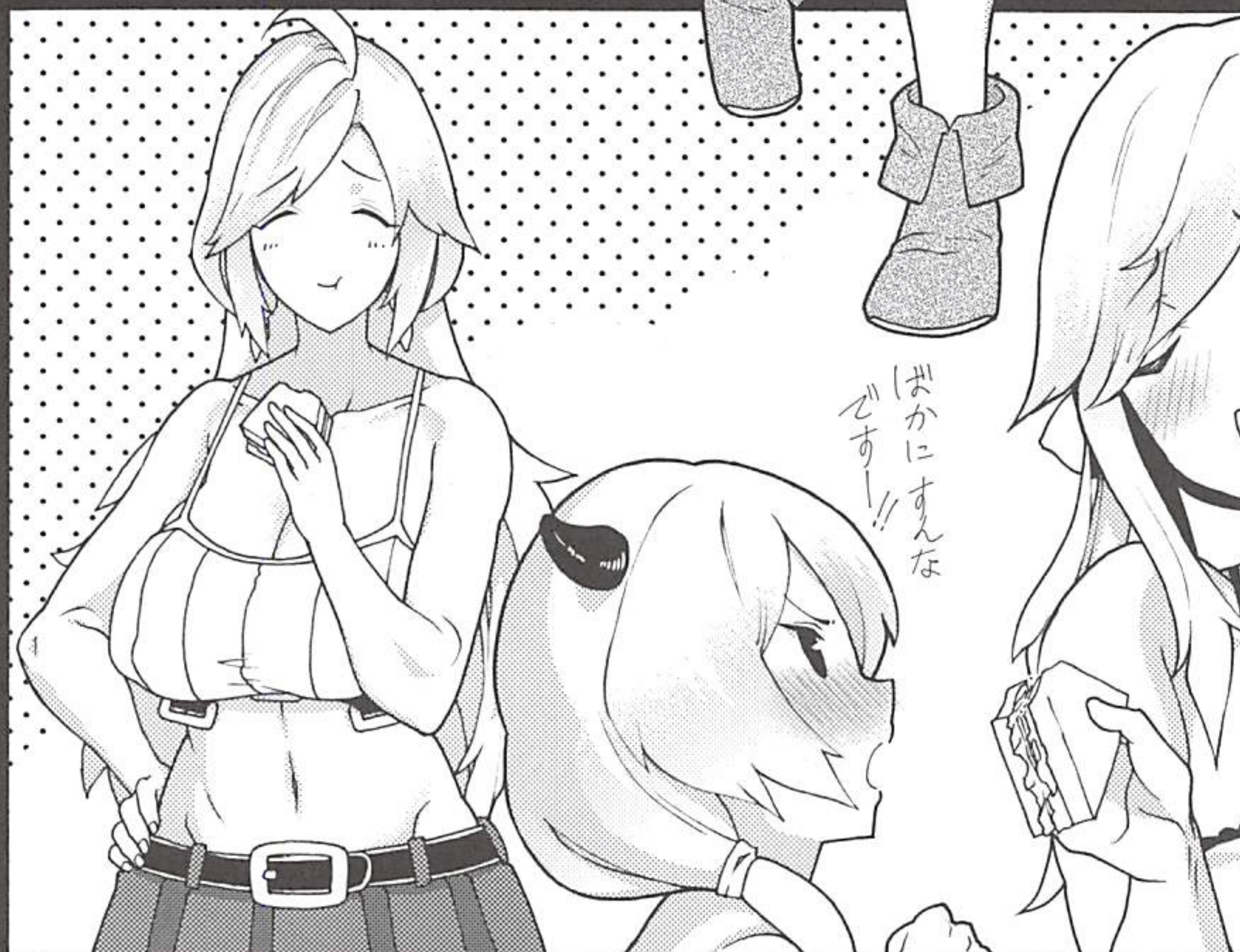


ちゃんと食べないと
埒るものも
埒らねえですよ!

クム坊が私達に
お姉ちゃん風
吹かす日が
来ようとはねえ



あつ
そういえば!



ほかにすんな
です!!

団長からの伝言です！

シルヴァ姉ちゃんは
食事が済んだら
団長室に
来るようになって
言ってたです！

…そうか

…

シルヴァ姉もしかして
怒られ案件なのかな？
一緒について行こうか？

そういう
んじゃないと
思うよ

ククル姉ちゃんも
シルヴァ姉ちゃんに
お姉ちゃん風
吹かせてるです！

心配ない…
大丈夫だよ

行ってくるよ

シルヴァ姉
もう食べないの
？

食欲が無いんだ
よかったら
食べてくれ

いただきます
です〜！

団長室

単刀直入に
訊くが

ここ最近
ずっと覗いてた
だろ？

バレてようが
関係ない……

私には
伝えておくべき
ことがある

フワ……

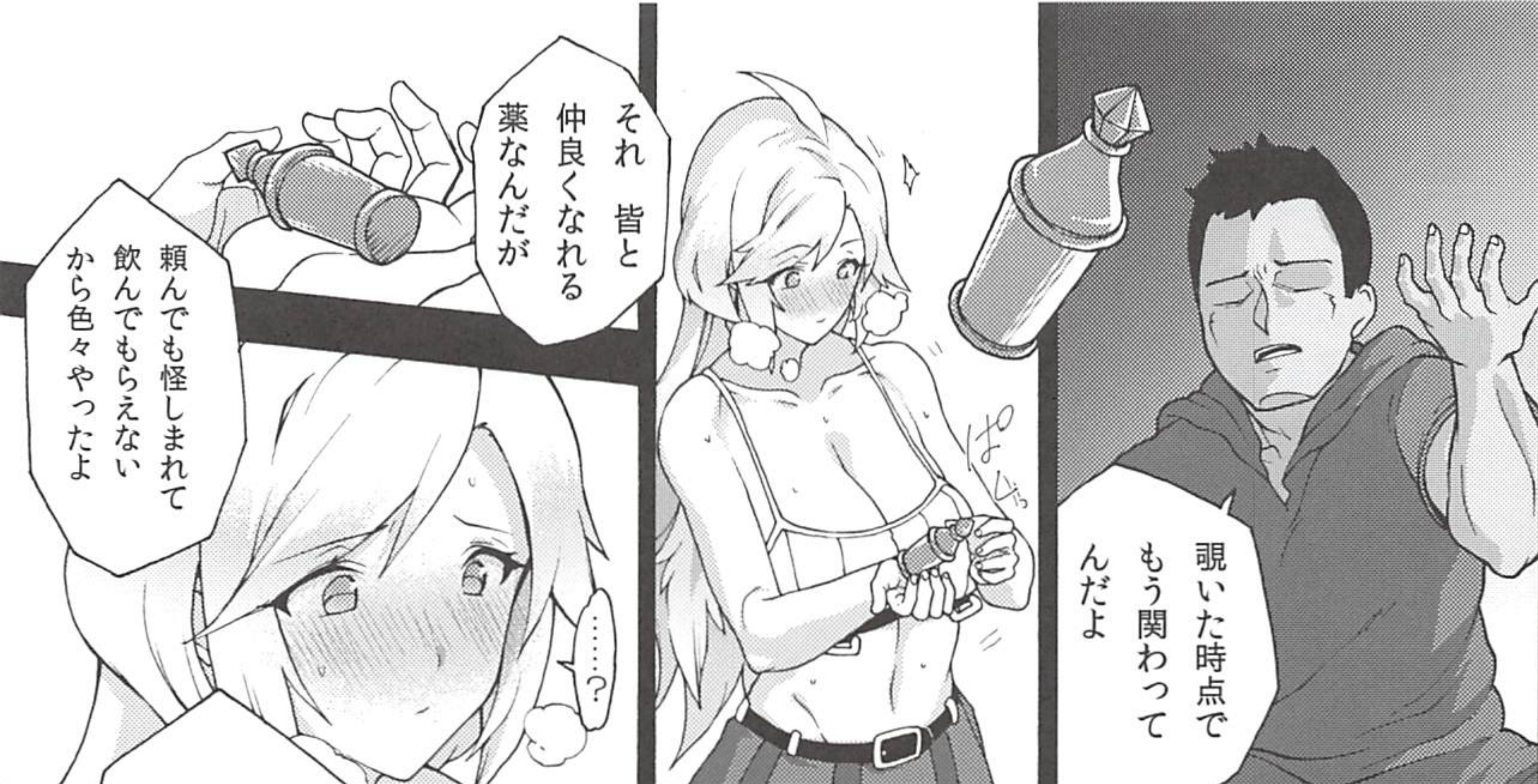
女性団員のみんなと
その…寝るのは…
異常だと思うが……

どうでもいい
…ただ…

じゃあ…
じよっ……

クムユと
ククルには
手を出さないで
くれ……

私にもその気は
ないと言って
おく……



それ 皆と
仲良くなれる
薬なんだが

頼んでも怪しまれて
飲んでもらえない
から色々やったよ

覗いた時点で
もう関わって
んだよ



飲み物や
食事に
混ぜたりしてな

!!?



貴様…

さっきから
頭がクラクラするのは

身体が熱く
なってきたんだろ
?

察してくれた
んなら結構



だろうな

そこで
取引だ

私だけじゃない
……!
クケルとクムユも…

あれ…
あれは…

解毒剤をやるよ

!!

もちろん三人分だ

他の皆みたく
やらせてくれよ
イッパツでいいからさ

こいつ…

こ…ことうやって

他の女性団員も
…

まあ
そんなとこだ

私のせいだ

私のせいで
あの二人を
巻き込んだ

私が二人を

助けないと

毒が回って…

こいつの奴隷に

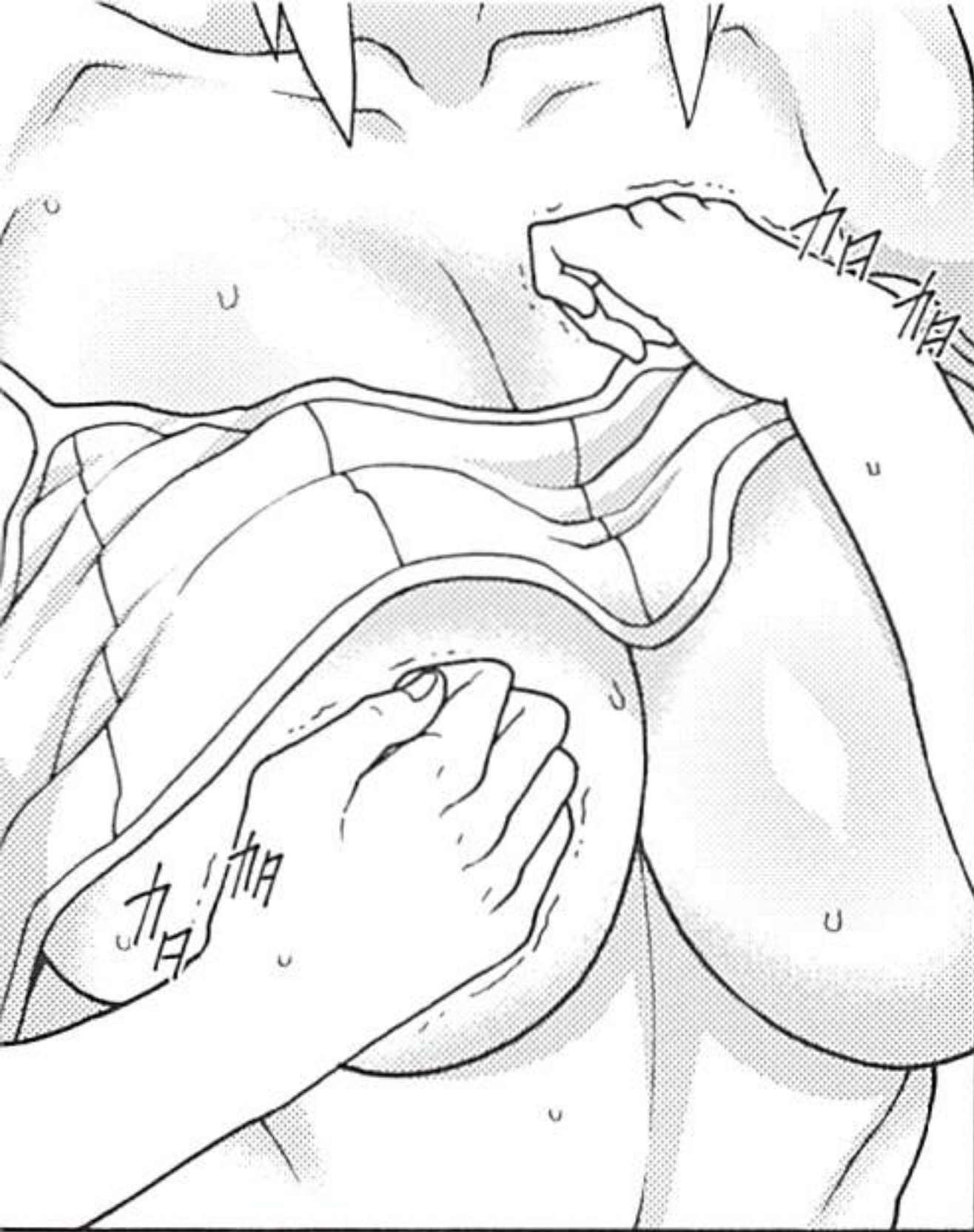
なる前に…!!





!!!





あの二人の為に
解毒剤を
手に入れる
んだろ？

それが出来るのは
シルヴァ姉ちゃん
だけだろ？



……ツ……

そっか……

『二人の為』……

私が……
「お姉ちゃん」の
私が守るんだ

約束はイッパツ
だけだ
目瞑ってれば終わるさ

その前に
たっぷり
楽しませて
もらうがな

念願叶ったよ

シルヴァアの
おっぱい自由に
していいなんて
夢みたいだ

それにしても
デカすぎだろ

こんなエロ肉
ぶらさげてよく
狙撃なんて出来るな

…ッ

ん…

きゅん

ゆん

んん

んん

んん

んん

んん

んん





こんな
いやらしい真似
するなんて……

がっ

お！
ドラフ以外も
出来るんだな



ち…乳首を
摘み上げるのは
やめてくれ…



じゃあ
舐めろ
出来るよな
お姉ちゃん

二人の為だぞ



二人の為…
ふたりの…



薬のせい…か…？

こんな
気持ちいいなんて……



ほら吸え！
舐めろ！

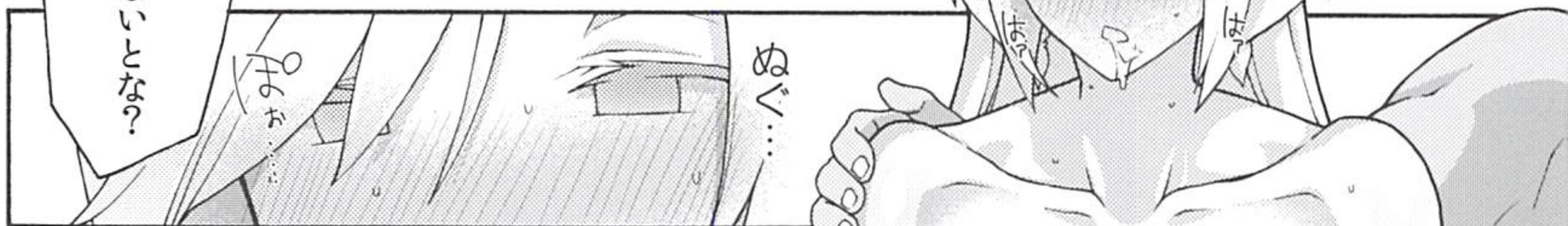
諦めて
気持ちよく
なつちまえ！



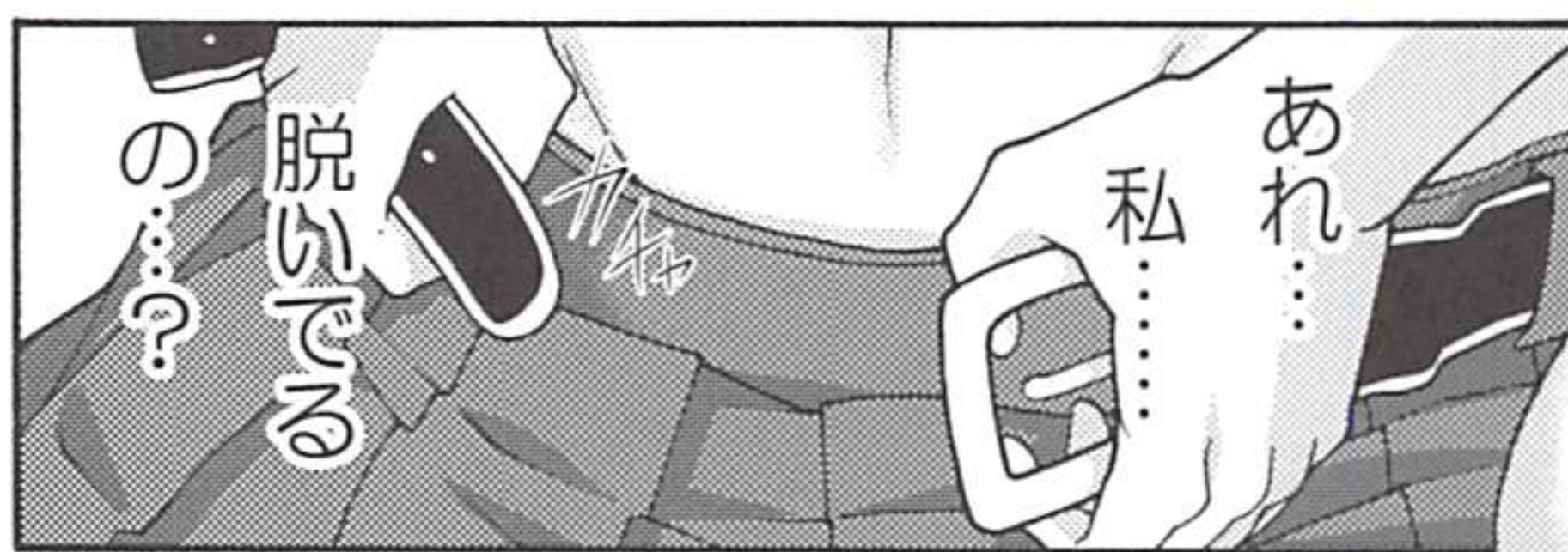
はっ
れっ
れっ
れっ



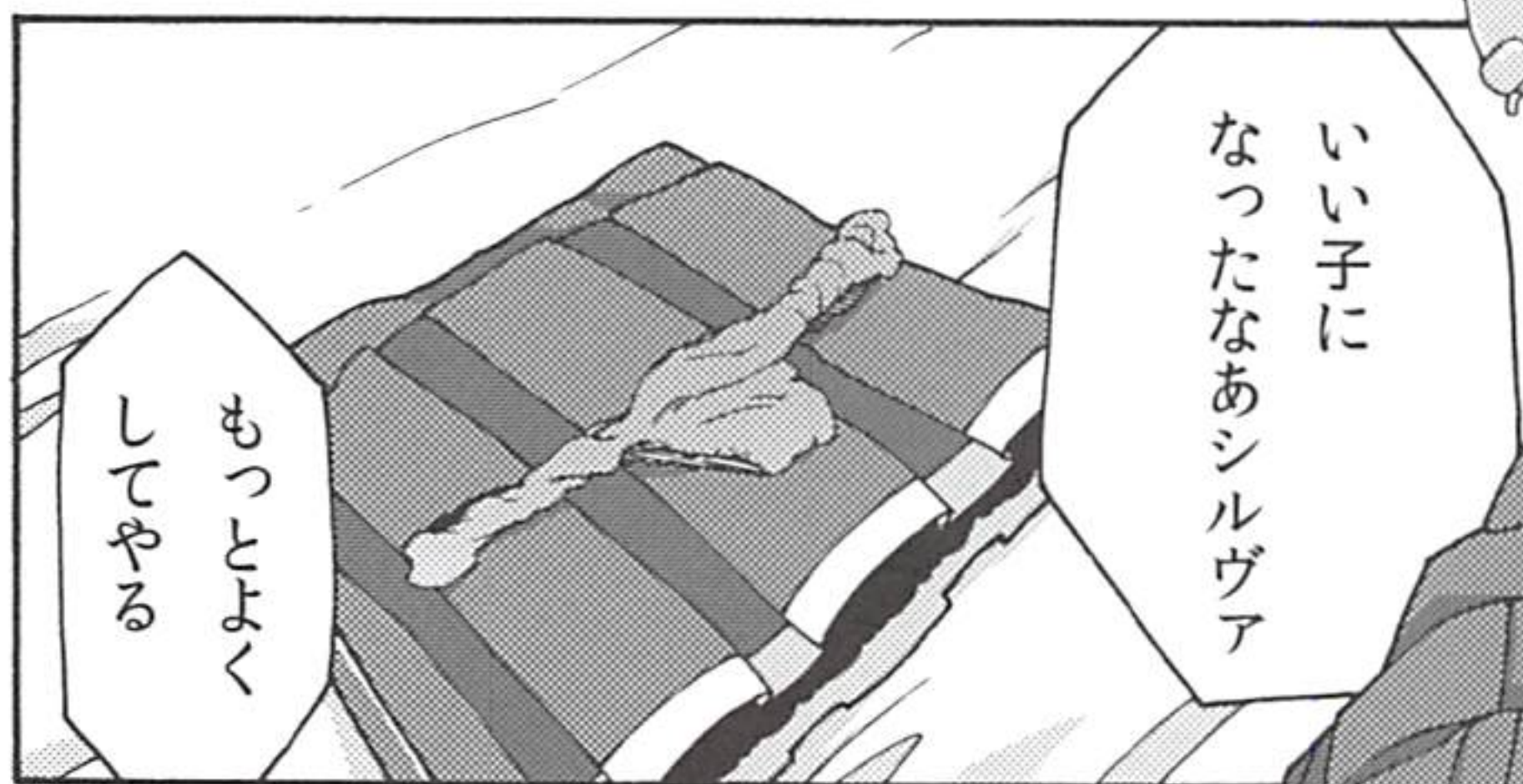
あーあー
こんな濡らして
まるでお漏らした



これは脱がないとな?



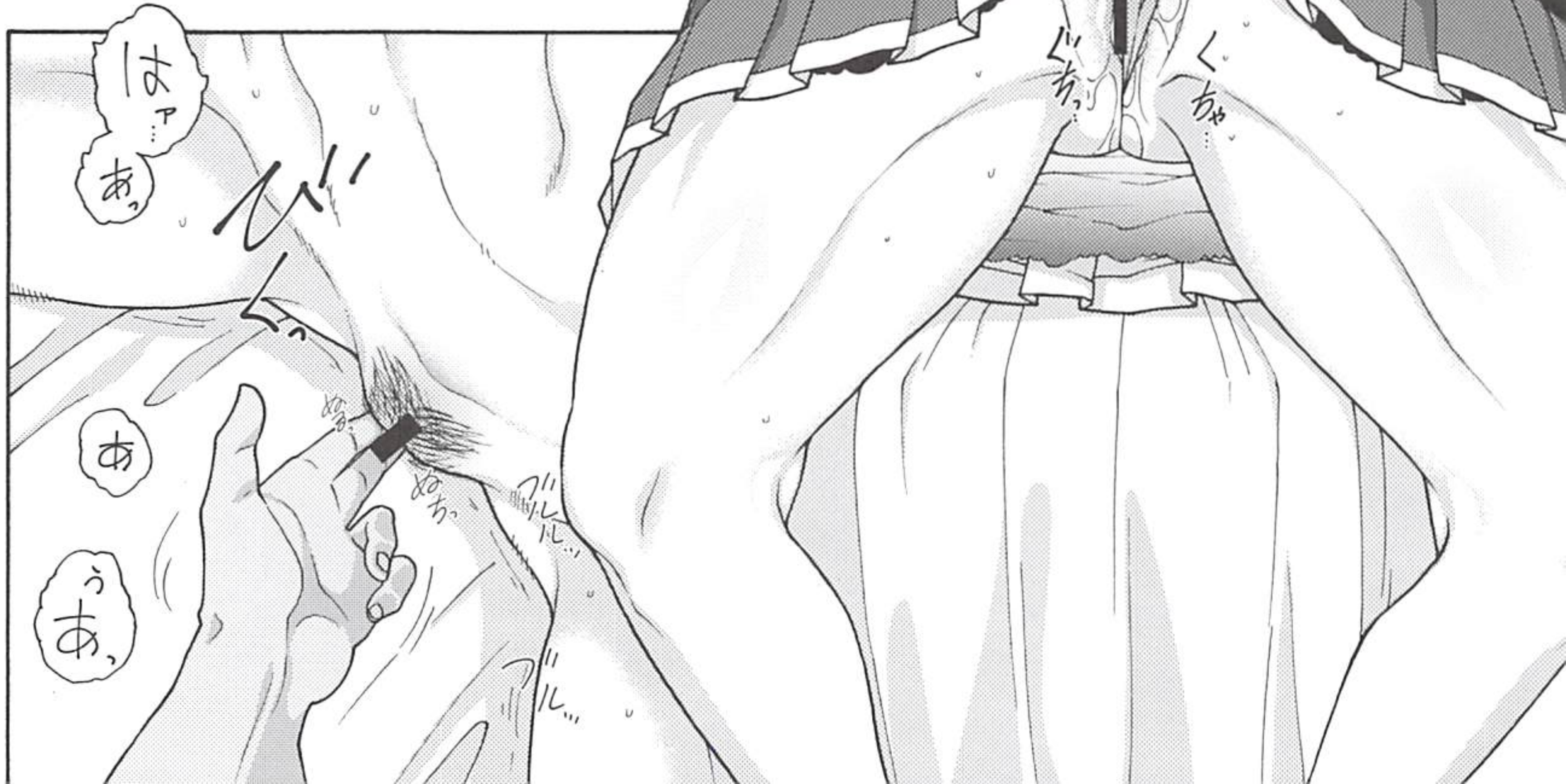
あれ...
私...
脱いでるの...?



いい子に
なつたなあシルヴァ



もつとよく
してやる



は...
あ...
あ...
あ...



撫でるだけで
感じすぎだろ

身体が



イヤか？

ヤッ…

撫でてる
ただだぞ？

頭では不快だと
思っ…
ていても…



撫でただけで
軽くいってん
じゃねーよ

本番始まったら
一体どうなっち
まうんだよ



分かるか？
この奥に俺のチンポが
ブチ込まれるんだよ

だが
その前に
俺のも
濡らして
もらわないと

くちゅっ

こんなところ
二人には
見せられないな

おぞましいカタチが
はっきり分かる…

脈動が伝わってきた
気持ち悪い——



シルヴァアの
その口も
使ってくれよ



大丈夫
大丈夫だ

舐めるだけだ

ちゅっ

ただそれだけのこと…



なんだか
イイ顔してきた
ようだなあ？

薬が効いてきたのか？

れろ
れろ
れろ



まずい…
はあ…



なんだか
あまり嫌な気分でも
なくなつて—

あたまが
ボーっとして…

…ッ…

本当に薬が回って
きたのだろうか
…？

れろ
れろ
れろ



オラ
言われたとおり
しろよ

ハダカじゃ
ナンだと
思ってたが

全裸と
変わらんか

似合ってるよ
シルヴァ

……のッ……

……ッ

たぶ



二人の為にここまでして

薬の誘惑に抵抗して

シルヴァは本当にすごいよ

やめろ……

……!



貴様なんぞに……

わ……私は絶対屈しない……



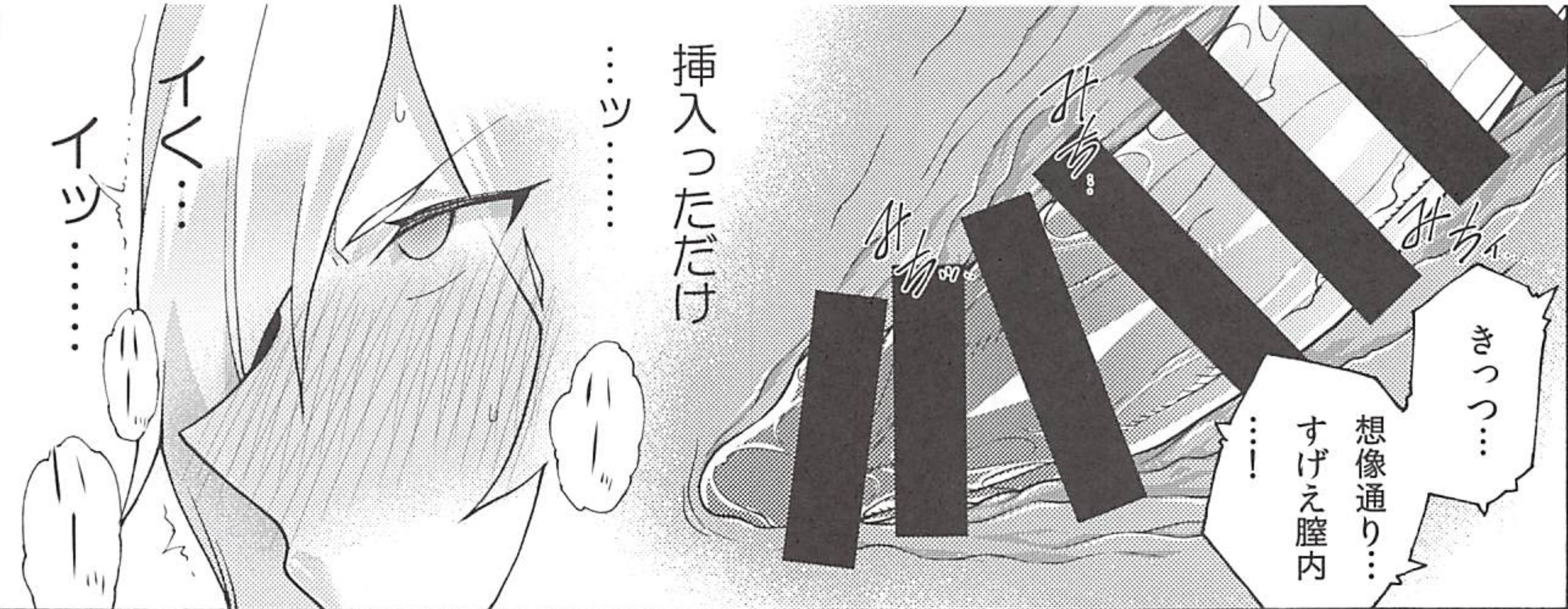
その意気だ

今からコレをココに出し入れするけど

シルヴァなら耐えられるかもな

く……来るッ……

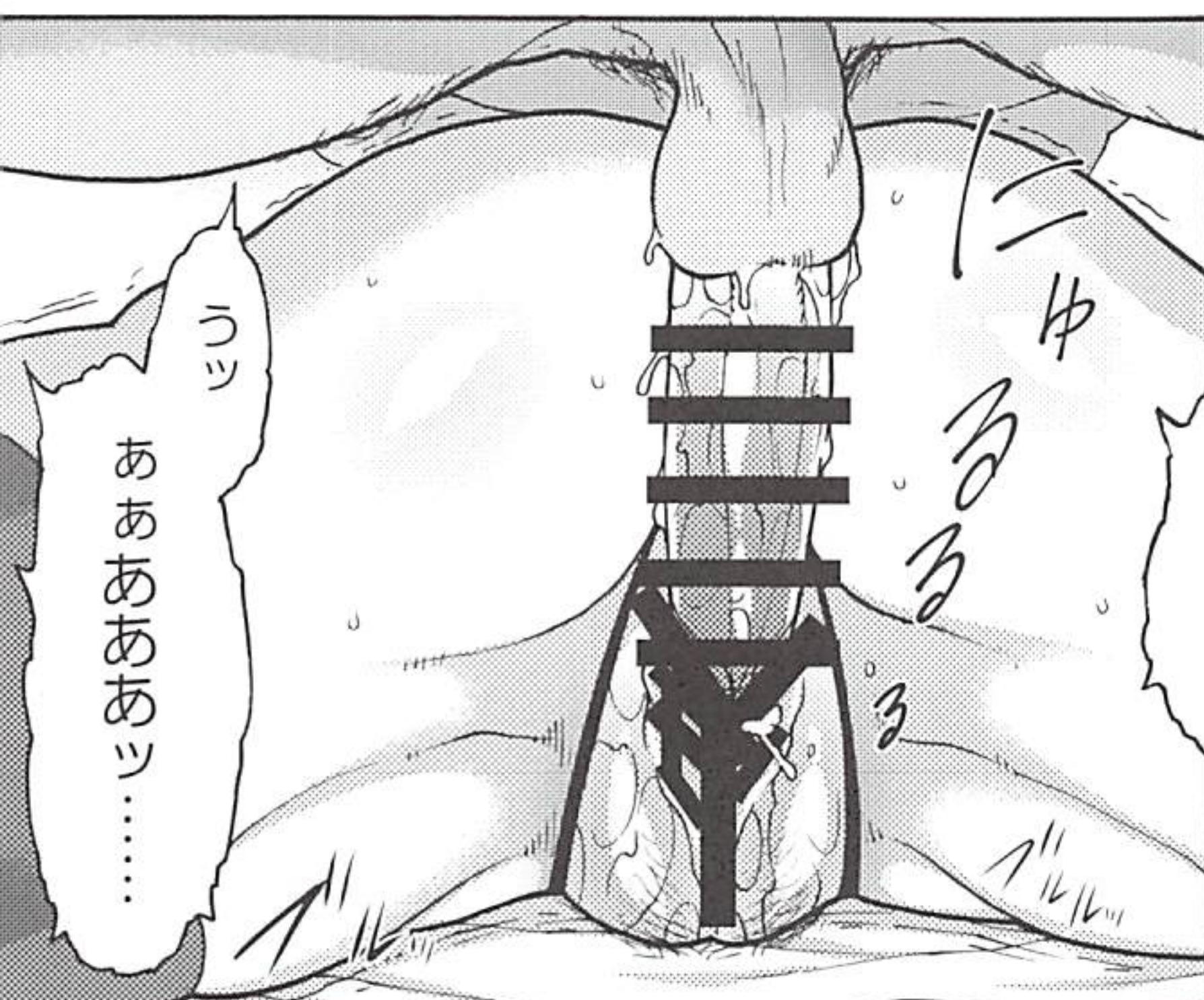
ついに……セックスを……



イク...
イツ...

挿入っただけ
...ツ...

きつつ...
想像通り...
すげえ腔内...!!



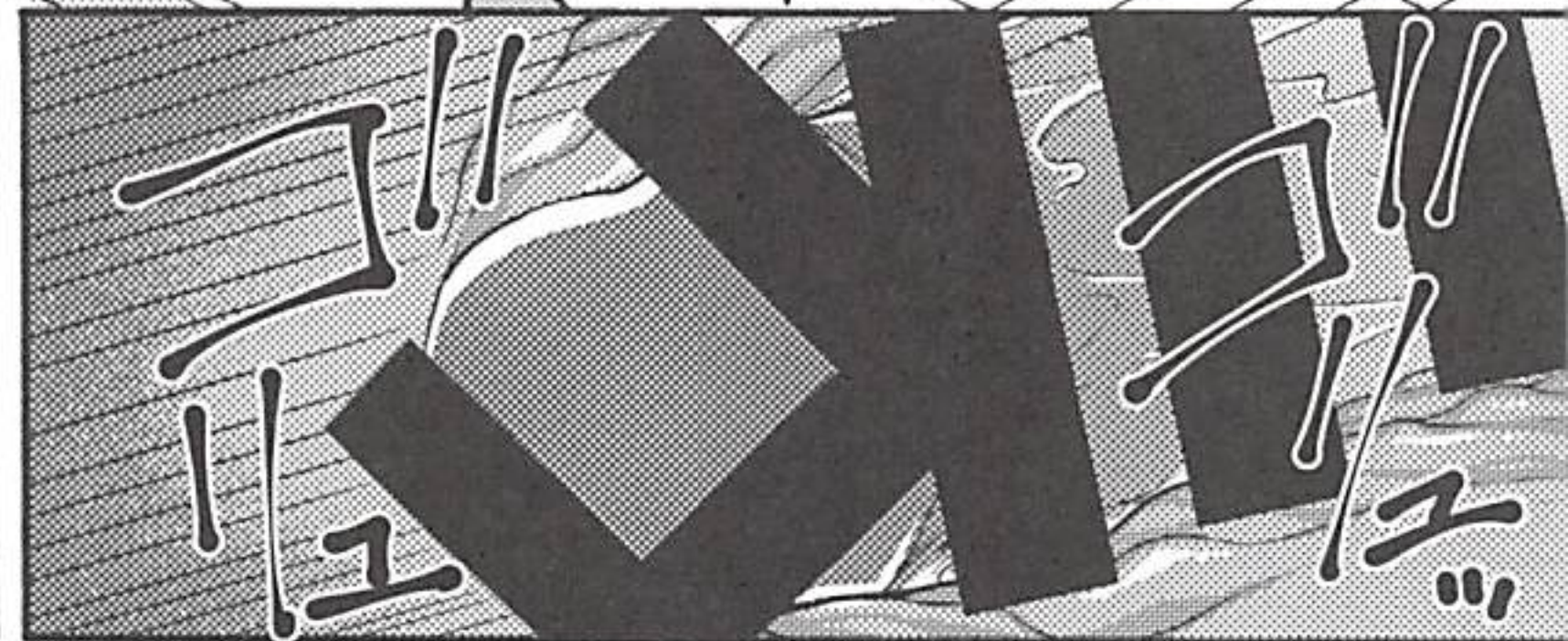
うっ
ああああッ...

だめ
今だめっ

動くぞッ...



ス... ス... ス...
お... お... お...





ああれ……？

わたし

凄いにど

……

くだ

くだひやい

な

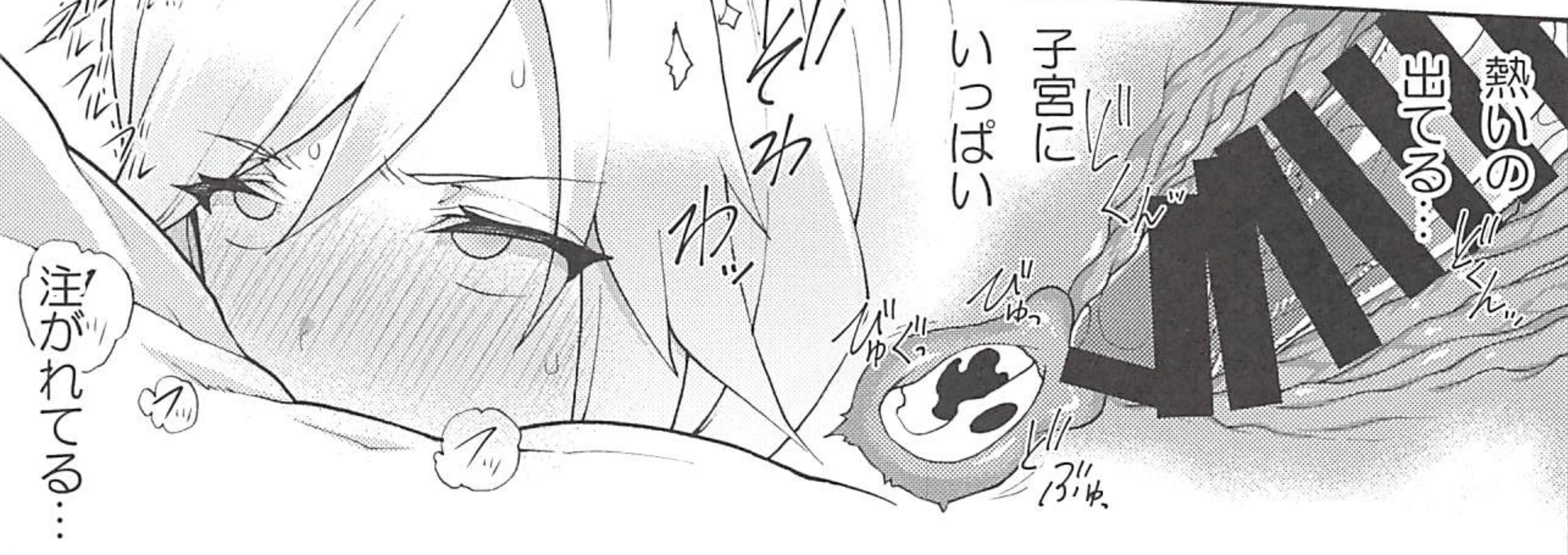
あ

だめなの

抵抗でき



ハハ



熱いの

……

子宮に

……

注がれてる……



これで
これ以上
犯されない

おっ
っ

そうか……

解毒薬を飲んで

二人を助ける……



いざっ…終わるか…

それで

おしま



自分で
ケツ振ってる
じゃねえかよ

薬に負けたんだよ
シルヴァは

あが
あが
あが

よ
あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ



あ
あ
あ

そうか
そうか
そうか

お姉ちゃん
頑張れ!
薬に負けるな!

あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ









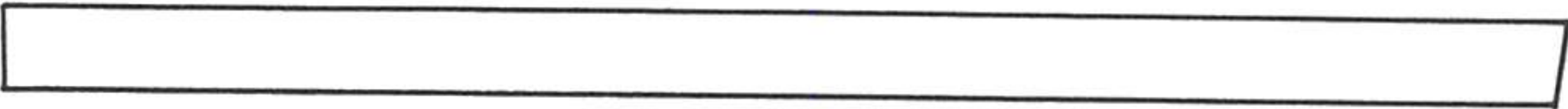
漏らしてる
みたいになれまくって
んじやねえか!
ずっとイってんだろ!!!



膣がウネって...!
ここかッ!?
ここがイイんだろッ
白状しろッ!!



精液昇って
きた...出すぞッ
出るッ...~~~~ッ





心配
するなって

まだまだ
パコってやるよ



ちよつと休憩だ

あ...



この二人も
仲間に入れて
やらないか？

だが
次は——

カキヤ



クムユ…

ククル



あれ…

セックス見られ
ちゃったってよ
シルヴァ



しめ…

しめんなさい…

シルヴァお姉ちゃんが
心配で来ちゃったん
だろ

お姉ちゃんが
パコられてるとこ
覗いてオナってた
んじゃないか？

なあ!!!

胸の奥が
チリチリする…

私には何か…

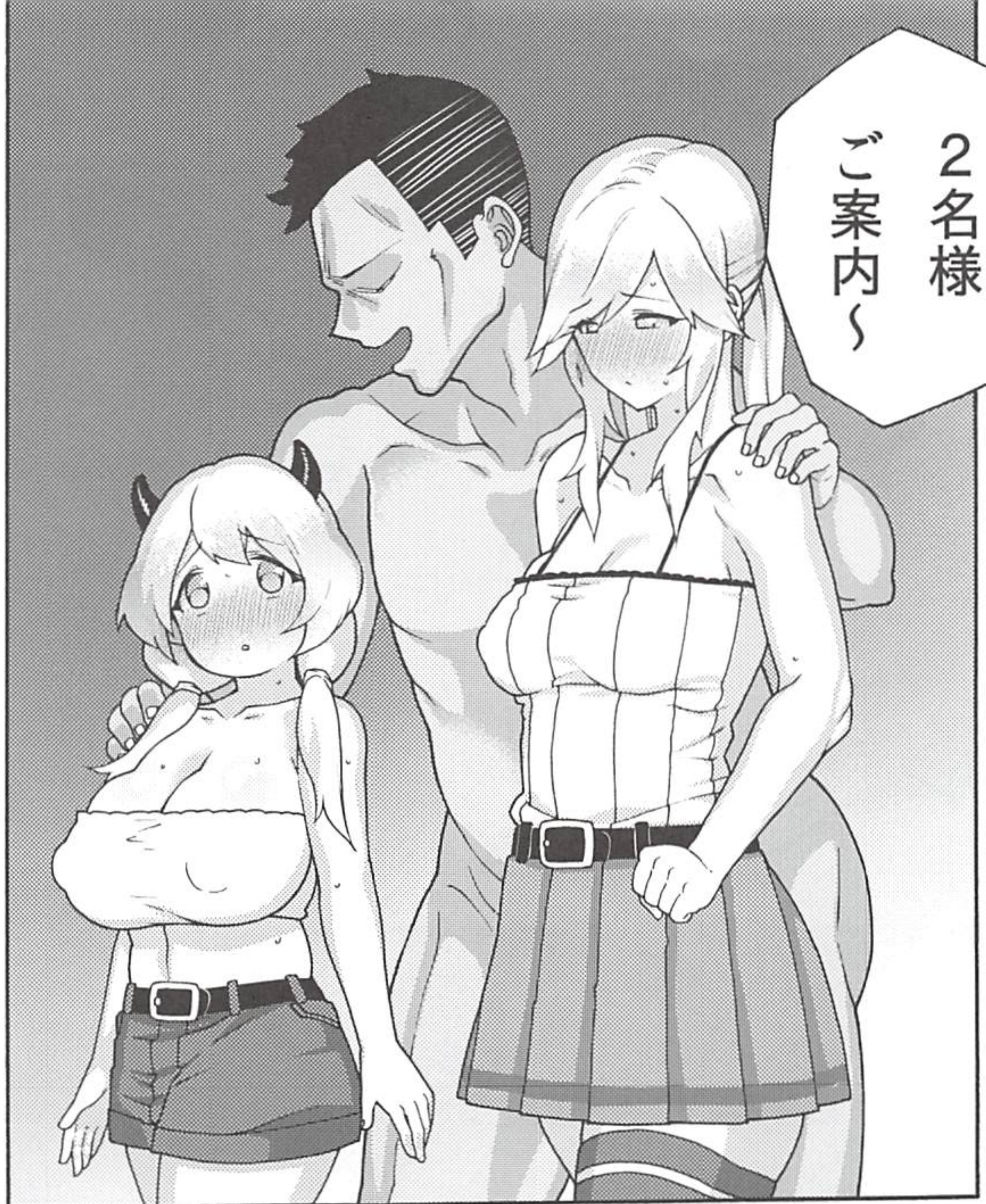
すべきことが…



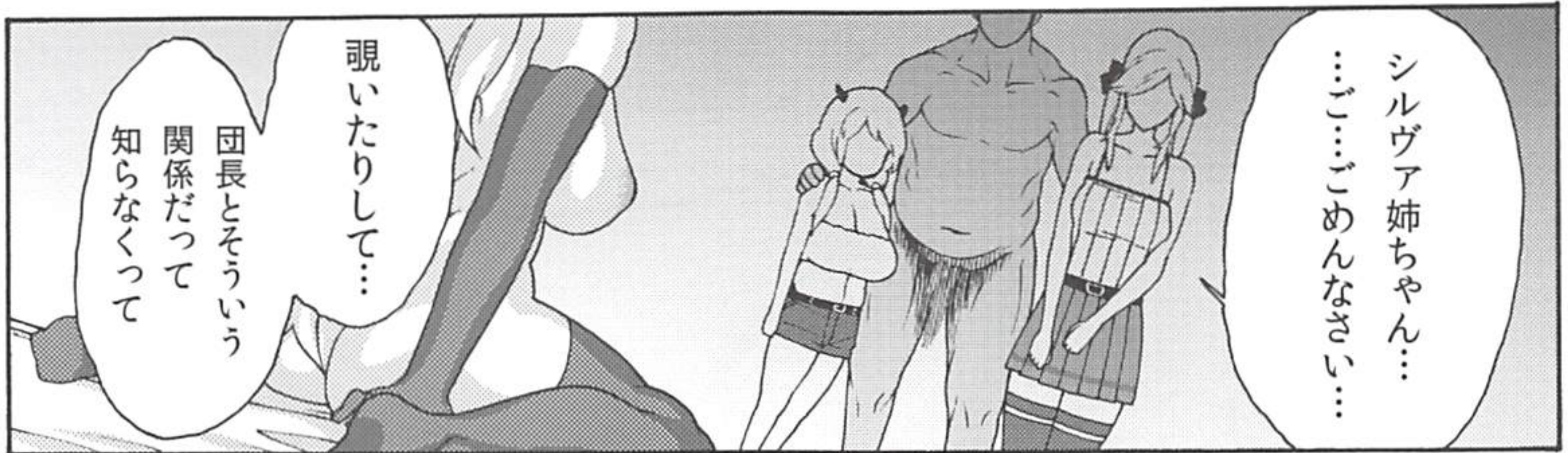
ホラ
言わなきゃ



お姉ちゃんの
セックス覗いて
濡らしました
ってよ



2名様
ご案内



シルヴァ姉ちゃん…
…ごめんなさい…

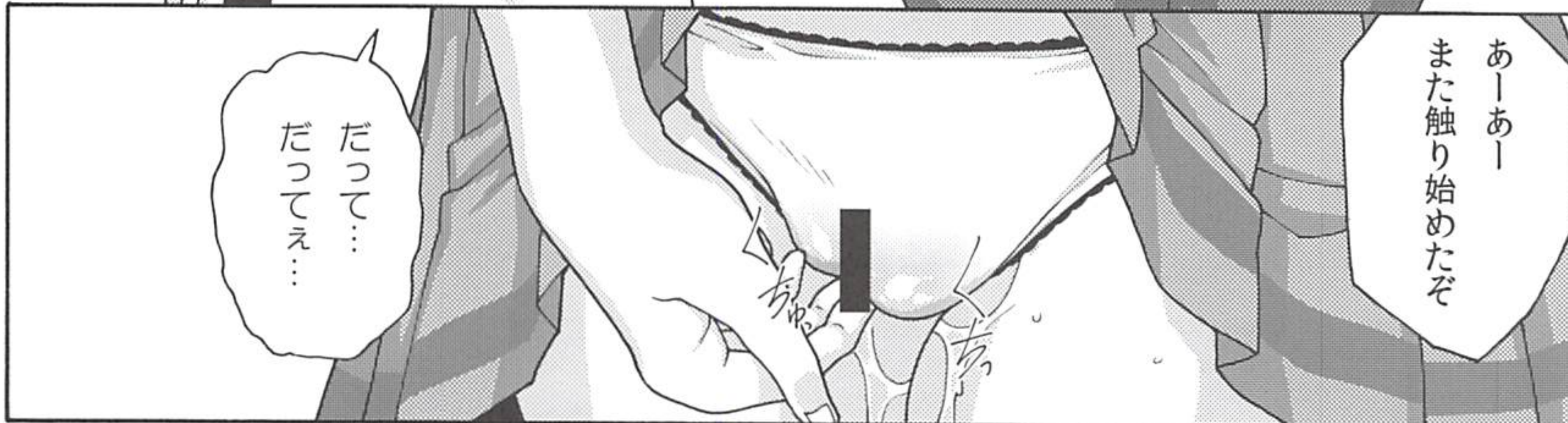
覗いたりして…

団長とそういう
関係だって
知らなくて



二人がしてるのを
見て…
ダメだって分かったた
のに…

ダメだって
分かってたけど…



なにを
思い出せないかは
関係ない

私は二人の
お姉ちゃん

大丈夫だよ

怖がる二人を
安心させないと

二人を
助けてあげないと

こっちおいで...

■あとかき

■どうもフラリです。

すけべ本久しぶりでした。何年ぶりか…

■普段は

ギャグ漫画ばっか書いてるド健全サークル
なのですが今回えろ本書いて改めて思いましたが
エロはイイ…心が洗われるようだった…

■作業


超大変だった。。たぶん頁数のせい。
次回はこの半分くらいで導入は1コマの
えろ本を作ってみたいです。

■今回

海苔の修正に友人のとうふさんにご協力頂きました。
ありがとうございました！
また次回もよろしく！

■それでは

本を手に取り、読んでくださりありがとうございました！



奥付

発行日：2017/04/30/COMIC1☆11

発行：ふあん亭

印刷：Power Print 様

原作：GRANBLUE FANTASY

無断転載：だめ

ふあん亭